

今後のワークショップの在り方について

1 検討テーマ

平成 24 年度のワークショップでは、平成 23 年度までの議論を踏まえ、「水産業振興と地域活性化のための施策」「鎌倉地域の漁業の在り方」を検討テーマの柱として議論を進めていきたいと考えています。

(1) 水産業振興と地域活性化のための施策

平成 23 年度ワークショップでは、

「水産業は今後の鎌倉市の産業振興や観光を考える上で重要な要素でもあることから、鎌倉市や、漁業を営む鎌倉漁業協同組合は、漁港問題を論ずるより前に水産業について将来的なビジョンを明確に示すべきではないか。その上で、鎌倉地域における漁業のインフラ整備として必要となるものについての検討を行うことが、最も説得力ある方法である」

との意見をいただいています。

市では今後、水産業振興施策の検討を予定しています。

ワークショップでは、他市町の事例や専門家のお話しを聞くなどして、市民目線での鎌倉市における水産業振興施策を検討していただき、(2)の「鎌倉海岸における漁業の在り方」の議論に繋げていただけたらと考えています。

また、この議論の結果は、今後の市の水産業振興施策の検討に際に、参考とさせていただきます。

(2) 鎌倉海岸における漁業の在り方

(1)「水産業振興と地域活性化のための施策」との関連や、現地見学会や次のア、イなどから、「ウ 早期に対応すべき課題とその解決策」及び「工 中長期的な課題とその解決策」について、意見交換しながら、その解決策を探ります。

ア 市民目線からみた制約事項、要望事項等

鎌倉海岸における目指すべき姿や制約事項について優先順位を含め再確認し、参加者の共通認識とします。

例：防災（防護）、財政負担、環境・景観、漁業・海浜利用、
世界遺産登録 ほか

イ 漁業者にとって解決しなければいけない事項

鎌倉海岸における漁業の目指すべき姿や、将来にわたり継続していくために解決しなければならない事項について、優先順位を含め再確認し、参加者の共通認識とします。

例：漁業就労環境、台風被害、砂浜の後退、海浜利用者との関係 ほか

ウ 早期に対応すべき課題とその解決策

エ 中長期的な課題とその解決策

2 ワークショップのスケジュール

平成24年度のワークショップ開催は、5回程度とし、年内（11月末）を目途に最終的な報告をとりまとめたいと考えています。

なお、平成24年度のワークショップ継続にあたり、一般公募メンバーについては現行参加者に継続して参加していただきたいと考えています。

関係団体については、現在の参加団体には24年度も継続して参加いただけるよう依頼を行い、検討テーマに合わせ関係団体の追加依頼も検討していきたいと考えています。

ワークショップの開催日程（案）

項目	開催月	テーマ
第1回	6月	水産業振興と地域活性化のための施策
第2回	7月	水産業振興と地域活性化のための施策 鎌倉海岸における漁業の在り方
第3回	9月	鎌倉海岸における漁業の在り方
第4回	10月	最終報告書のとりまとめ
第5回	11月	最終報告書の確認

※現地見学会も実施予定

※テーマ、回数は変更となる場合もあります